



改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項

1. 本試作は製造番号 TL50KOT2S-006、007 の2台限りとする。
2. 本車両は 幅、車両総重量、軸重 及び 隣接軸重について基準の緩和を必要とする。
3. けん引車を定めたときは、走行性能、制動能力の計算書、走行軌跡 及びエアの補給の検討書を提出すること。
4. けん引車は 三菱 KC-FV513HR (第5輪 18.0ト) 及び
" KC-FV424JR (第5輪 18.0ト) で検討した。

主要諸元比較表 (改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名	東急	—	—	乗車定員人	—	—	—	
型式	TL50KOT2S	—	—	最大積載量kg	—	39600	—	
自動車の種別	普通	—	—	車 両 重 量 kg	前軸重	17170	≤10t	
用途	貨物	—	—		前後軸重	—	≤10t	
車体の形状	セミトレー	—	—		前後軸重	16375	≤10t	
燃料の種類	—	—	—		後後軸重	16375	≤10t	
原動機型式	—	—	—		計	49920	—	
総排気量ℓ	—	—	—	最大安定	右 * 53	一般 ≥35	—	
長さ m	12.440 (11.990)	≤12m	—	傾斜角度	左 * 53	±0% ≥30°	—	
幅 m	2.990	≤2.5m	—	タイヤ	前軸	—	—	
高さ m	2.380	≤3.8m	—		前後軸	—	—	
軸距 m	9.400+1.200 =10.600	—	—		後前軸	235/70R17.5 136/134J	—	
輪距 m	前輪	—	—	サイズ	後後軸	235/70R17.5 136/134J	—	
	後前輪	2.470	—		積車時	前軸	—	—
	後後輪	2.470	—		タイヤ	前後軸	—	—
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	7.450	—	荷重割合	前後軸	96.6	≤100	
	高さ m	2.990	—	%	後後軸	96.6	≤100	
車両重量 kg	前軸重	2420	—	積車時前軸荷重割合	—	—	≥18, 20%	
	前後軸重	—	—	リヤ・オーバーハング m	—	1.070	≤(1/2)	
	後前軸重	3950	—	荷台オフセット m	—	3.725	—	
	後後軸重	3950	—	最小回転半径 m	—	* 12.0	≤12	
計	10320	—	—	—	—	—	—	

能力強度等検討

制動能力	踏力 - kg	50	km/h	18.1	車枠強度	$\sigma_b/\sigma = 6000 / 1242.5 \times 2.5 = 1.9 > 1.6$
	空気圧	7.0	kg/cm ²	—	車軸強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一 ×
推進強度	回転数	Nc/N	—	—	操縦装置強度	—
	強度	σ_b/τ	—	—	緩衝装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一 ×
					制動装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一 ×
					連結装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一 ×

1. (改造車・試作車・組立車) の欄には、該当するものを○で囲むこと。
2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
3. ※印は 三菱 KC-FV513HR 型トラクタと連結時の計算値を示す。

修 済

TX-3910297

⑧

改造等の概要

目的	重量物品の安全輸送を計るため、低床式セミトレーラとして新たに製作されるものである。積載物の積み卸しを容易にする為、後部傾斜面先端に油圧式ローディングランプを架装する。
車枠及び車体	全体の構造は梯子型で主レールとアウトリガおよびクロスメンバとは電気溶接で組まれており前部下面にキングピンを後部に車軸装置を取り付けている。
原動機	—
動力伝達装置	—
走行装置	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一(7自審第1620号新型自動車第16886号)主レール後部下面の左右に取り付けられたトラニオン軸を中心にして上下左右に揺動するウォーキングビームを取り付け、デーパーローラーベアリングをはめ合わせてホイールを支える。尚、後車軸は4本とし、235/70R17.5 136/134Jのタイヤが16本使用されている。
操縦装置	—
制動装置	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一(7自審第1620号新型自動車第16886号)(主ブレーキ) 気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 ABS装置一式(車軸速度センサ、コントローラ、コントロールバルブ等)およびエアータンク36ℓを2個取り付ける。
緩衝装置	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一(7自審第1620号新型自動車第16886号)ウォーキングビーム方式(トラニオン軸を中心にして上下左右に揺動する構造である。)
連結装置	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一(7自審第1620号新型自動車第16886号)第5輪方式
燃料装置	—

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。

Y40913